



【よく見たら、お父さんも、お母さんも登場していた】

状況悲惨なものである。

どぶ川に沿って立並ぶ家々。

家といっても、屋根があるでもなく、雨が降りこまないよう、ただ、板や、トタンを載せているだけ。

子供達が、干した洗濯物のまわりで走り回る嬌声が響く。

ここは難民キャンプでもなく、災害の避難小屋でもない。

貧困が故、ここに定住するしかない人々なのである。

この状況にカメラを向けていたら、この子たちが、こうしていたのだ。

なんの屈託もない可愛い笑顔。

どんなに貧しくても、こうして笑っているこの子たち。

絶対に、絶対に、幸せになってほしい。